

# プログラム

## ◆…………第一部…………◆

### 合奏

組曲〔水上の音楽〕より  
(アレグロ) (アンダンテ) (メヌエット) (アラ・ホーンパイプ)  
カッチーニの **アヴェ・マリア**  
オペラ〔牧場の王〕序曲

## ◆…………第二部…………◆

### 独奏

見上げてごらん夜の星を

### 四重奏

人生のメリーゴーランド  
スパニッシュ・コーヒー

### ギターアンサンブル 50's

ブルーライトヨコハマ ・ 虹  
恋心 ・ 時代

### バロックアンサンブル

ブランデンブルク協奏曲 第2番 BWV1047  
1楽章 ・ 3楽章

## ◆…………第三部…………◆

### 合奏

パリの空の下  
エル・クンバンチェロ  
あの日、あのとき  
ブラジルの水彩画

# 曲目解説

## < … 第一部 … >

♪ 【組曲 水上の音楽】 ヘンデル作曲

ヘンデルは バッハと同時期に活躍したドイツの作曲家です。1710年ドイツの宮廷学長に就いていましたが、外遊先のロンドンに定住してしまい、最後はイギリスに帰化しました。「水上の音楽」は当時のイギリス王室がテムズ川の川面に 船を浮かべ涼を取りながら 音楽を聴く、という優雅な 船遊びのために作曲されました。この曲は、第一、第二、第三、組曲に分けられており、演奏会では、その中の数曲を 任意の順番で 演奏されています。 本日は その中から、アレグロ、アンダンテ、メヌエット、アラ・ホーンパイプの 4曲を演奏します。

♪ 【カッチーニのアヴェ・マリア】 ヴァヴィロフ作曲

シューベルト、グノーと並んで「三大アヴェ・マリア」の一つとして親しまれている歌曲です。題名から バロック時代のイタリアの作曲家 ジュリオ・カッチーニの 作品と誤解されますが、実際は、旧ソ連の 作曲家 ウラディーミル・ヴァヴィロフが 1970年頃に作曲したものであることが 近年になって 判明しています。作品の 神秘性を高めるため、過去の作曲家の名前を 借りて発表することがよくあったようです。一つのテーマが 形を変えて何度も表れる 変奏形式ですが、深い憂愁をたたえた旋律は 三大アヴェ・マリアの中でも 最も精神性が高く、最高傑作と評する人も少なくありません。

♪ 【オペラ 牧場の王 序曲】 モーツァルト作曲

モーツァルトが、19歳で作った オペラの序曲です。 王位後継者と知らずに羊飼いとして育った 王様の物語で、「羊飼いの王様」「牧人の王」など色々な邦題が付けられています。 初演は1775年 ザルツブルク大司教宮殿で、オーストリアの王子たちの歓迎接待のために 演奏会形式で上演されました。

## < … 第二部 … >

♪ 【見上げてごらん夜の星を】 いずみたく作曲

「見上げてごらん夜の星を」は、1960年に初演されたミュージカル 『見上げてごらん夜の星を』の劇場主題歌で(作詞 永六輔)1963年 坂本九のカバーがヒットし彼の代表曲にもなりました。現在でも多くの歌手に 歌い継がれている名曲です。

♪ 【人生のメリーゴーランド】 久石譲作曲

2004年 スタジオジブリのアニメ「ハウルの動く城」より 主人公ソフィーの 18才から90才までの 喜びや悲しみなどの感情の変化を、輝きながら 回るメリーゴーランドで 表現している曲です。

♪ 【スパニッシュ・コーヒー】 フランク・ミルズ作曲

1991年にピアノ曲として作曲されました。スペインの街を表現した、少し悲しげで 軽快なテンポの 不思議な魅力ある曲として、今ではギターアンサンブルの定番となっています。

♪ 【ブルーライトヨコハマ】 筒美京平作曲

1968年(昭和43年) いしだあゆみが歌い、150万枚のミリオンセラーとなった曲です。「赤い靴」と並んで横浜のご当地ソングの代表曲です。いしだあゆみは 翌年NHK紅白に初出場し、第11回日本レコード大賞も受賞しました。「～街のあかりがとともきれいなヨコハマ～」

♪ 【虹】 石崎ひゅーい 作曲

2020年(令和2年) 映画「STAND BY ME だれもいない」の 主題歌として挿入されました。歌ったのは菅田将暉 …… 今年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で源義経を演じていました。「～泣いてもいいんだよ そんな一言に僕は救われた～」やわらかく心を包むような歌詞も素敵です。

♪ 【恋心】 エンリコ・マシアス 作曲

1964年(昭和39年) アルジェリア生まれの エンリコ・マシアスが作曲した シャンソン。前回の 東京オリンピックの年、日本では越路吹雪、岸洋子、菅原洋一などが歌っていました。ギターソロの イントロが印象的です。「～恋は不思議ね 消えたはずの 灰の中から 何故に燃える～」

♪ 【時代】 中島みゆき 作曲

1975年(昭和50年)発表の中島みゆきの作品。この年の第6回世界歌謡祭でグランプリを獲得。2007年文化庁と全国PTA協議会による「日本の歌百選」にも選ばれています。「～そんな時代もあったねと いつか笑って話せるわ だから今日は くよくよしないで 今日の風に吹かれましょ～」

♪ 【ブランデンブルク協奏曲 第2番】 J.S.バッハ 作曲

ブランデンブルク協奏曲第2番は、4つの独奏楽器(トランペット、オーボエ、リコーダー、ヴァイオリン)と、弦楽合奏による協奏曲で、高音のトランペットが印象的な華やかな曲です。本日は、明るく優しい光が降り注ぐような第1楽章と、主題がフーガ風に展開される第3楽章を演奏いたします。

## < … 第三部 … >

♪ 【パリの空の下】 ユベール・ジロー 作曲

フランス映画「巴里の空の下セーヌは流れる」の主題歌。アコーディオンの 定番曲としても有名です。セーヌ川沿いの さまざまな人間模様を ギターで表現できれば最高です。

♪ 【エル・クンバンチェロ】 ラファエル・エルナンデス 作曲

とにかくノリがよく吹奏楽でもよく演奏されます。江利チエミや坂本スミ子も美声を震わせました。さあ、太鼓 叩いてお祭り騒ぎ、クンバ、クンバ、クンバ、クンバンチェロ！

♪ 【あの日、あのとき】 山田耕作、岡野禎一ほか 作曲

あの日 母の背中で聞いた歌。あのとき 学び舎で友と合唱した歌。赤とんぼ、ふるさとなど 9曲のエッセンスを抜き出しました。みなさんの あの日あのときを 思い出してください。

♪ 【ブラジルの水彩画】 アリー・バローゾ 作曲

ブラジルでは、第2の国家といわれるほど有名な曲です。練習では ギターの練習よりも サンバのステップのやり方で盛り上がったとか。少し足がもつれたとしても、そこはご愛敬です。

<出演者> 五十音順( )在団年数

### 第一部 合奏

指揮・編曲	濱口 輝夫	
1st	稲葉 圭司 (10年) 今井 哲治 (12年) 辻井 百合子 (5年) 津田 学 (1年) 福村 みどり (11年) 山岡 敦子 (25年)	
2nd	大野 明子 (25年) 小田 則子 (13年) 葛西 譲 (6年) 浜田 正則 (14年) 藤井 和美 (1年) 宮田 稔 (16年)	
3rd	權谷 友子 (7年) 北尾 美喜子 (34年) 木村 史郎 (37年) 萩原 俊治 (4年) 横山 伸幸 (26年)	
4th	井内 悟 (20年) 岩井 道雄 (37年) 奥井 敬造 (1年) 小田 良一 (13年) 川本 秀子 (12年) 吉村 雅幸 (10年)	
Bass	岡本 繁 (4年) 渡邊 宜行 (22年)	
Contrabass	松井 あずさ (12年)	

### 独奏

濱口 輝夫

### 四重奏

權谷 友子 ・ 北尾 美喜子  
福村 みどり ・ 南 和子

### ギターアンサンブル 50's

井内 悟 ・ 岩井 道雄  
大野 明子 ・ 川本 秀子  
寺井 由紀子 ・ 宮田 稔  
横山 伸幸 ・ 渡邊 宜行  
松井 あずさ (Contrabas)  
山岡 敦子 (Percussion)

### バロックアンサンブル

井内 悟 ・ 權谷 友子  
北尾 美喜子 ・ 福村 みどり  
南 和子 ・ 村上 純子  
渡邊 宜行

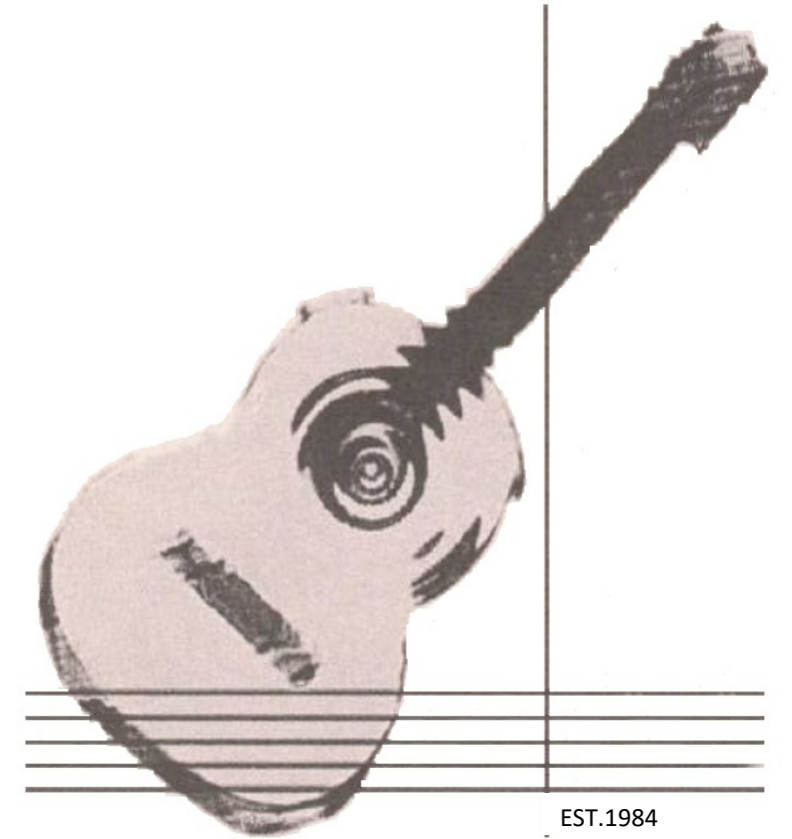
### 第三部 合奏

指揮・編曲	小田 良一	
1st	稲葉 圭司 (10年) 大野 明子 (25年) 權谷 友子 (7年) 浜田 正則 (14年) 福村 みどり (11年) 宮田 稔 (16年)	
2nd	岩井 道雄 (37年) 葛西 譲 (6年) 北尾 美喜子 (34年) 津田 学 (1年) 山岡 敦子 (25年) 横山 伸幸 (26年)	
3rd	今井 哲治 (12年) 奥井 敬造 (1年) 小田 則子 (13年) 辻井 百合子 (5年) 濱口 輝夫 (13年) 藤井 和美 (1年)	
4th	井内 悟 (20年) 木村 史郎 (37年) 萩原 俊治 (4年) 吉村 雅幸 (10年)	
Bass	岡本 繁 (4年) 渡邊 宜行 (22年)	
Soprano	川本 秀子 (12年)	
Contrabass	松井 あずさ (12年)	
Percussion	大西 収	賛助出演

司会 吉田 恵実 賛助出演

写真・映像 米田 哲也 賛助出演

# 第34回 奈良ギター合奏団 定期演奏会



2022. 10. 22(土) PM 1:30

ならまちセンター 市民ホール